

消費者ネットちば News



No. 05 2009年4月17日

第4回公開学習会 「消連協の取り組みについて」 千葉県消費者団体連絡協議会 3月16日

3月16日千葉県消費者団体連絡協議会 和田三千代会長（消費者ネットちば代表幹事）に消費者団体代表としてこれまで取り組んでられたことを中心にお話いただきました。「消費者問題は日々新しい課題が出てきて飽きている暇がない。」とは、まさに和田会長だからおっしゃられること！3代目会長として30年以上続けられている「我孫子市消費者の会」の活動。14年前デンマーク視察時に認知症の方が穏やかに町の中で暮らされているのをみて立ち上げられたグループホーム「エポワールわが家」。有機JAS制定の推進となった日本生態系農業協会。本当に幅広い活動にびっくりしました。「消費者問題は命の問題」と、ご家族を亡くされたりした中で考えられた事が現在の活動の基礎となっているとおっしゃられました。そんな和田会長が、現在の消費者団体に対して、「どこかで妥協しなければならないことはあるのだろうか、消費者、国民をだましてほしくない。物わがりのよい団体がふえてしまっているのではないかと」忌憚ないご意見も述べられました。現在、各地域の消費者団体は会員の高齢化とともに担い手の不足で運営が難しくなっているとの実態をお聞きしながら、これからの消費者団体の在り方を考えさせられました。消費者行政の大きな転換期の中、これまでの地道な消費者問題の担い手としての消費者団体に、もっと光を当ててほしいと思います。（佐）



知事選候補者へのアンケート結果 共同通千葉支局へ説明 3月16日



知事選も終了してしまいましたが、公示後、「消費者ネットちば」として知事候補者の皆さんにアンケートをお願いし、結果を共同通信に説明しました。結果についてはメーリングリストで公表されています。新知事はアンケートに「消費者行政の充実・強化は待たなしの課題。千葉県消費者庁の創設や消費者行政担当副知事の設置についても、既存の消費者行政の取り組み全体を精査した上で検討」と述べられていました。（佐）

消費者ネットちば 参加団体紹介2 千葉県消費者団体連絡協議会

千葉県消費者団体連絡協議会は、1973年に発足した県内10の消費者団体の集まりです。それぞれの団体は、各市できざまな問題や、行政と協力しての消費生活展などに取り組み、安全で安心できる社会づくりのために活動しています。消費者問題は生活全般に関わるものですから、食の安全、消費者啓発、環境問題、高齢社会問題など、活動の範囲は広がるばかりです。

県域の活動として、県の各種委員会や業界団体との懇談会等を通じ、消費者の意見が反映されるよう問題提起や要望を行っています。月1回定例会を開き情報交換や学習会、見学会なども開いています。これらはほとんどがボランティア活動なので、なかなか新しいお仲間が増えないのが悩み。一緒に活動してくださる団体は大歓迎します。（和）

消費者ネットちば 参加団体紹介3 千葉県生活協同組合連合会

千葉県生活協同組合連合会には、県内にある13の生活協同組合が加入しています。生協は、毎日の生活に欠かせない食品や家庭用品など組合員の要望に沿った商品や共済などの供給活動を行っていますが、合わせて、食の安全・消費者問題・環境・福祉助け合い・子育て支援・平和・ユニセフ活動への協力など様々な活動に多くの組合員が参加しています。生協連は、会員生協の活動交流や会員生協が共同して行う取り組みの事務局、行政や他団体との渉外関係などの活動をしています。（丸）

第4回公開講座 4月23日（木曜日）午後6時30分～7時30分 会場 千葉県教育会館203会議室

NACS千葉分科会「私でもできる家庭の省エネ」自分の生活を見直し、省エネを考え、実践しよう。

4月22日 ユニカねっと一周年記念集会 弘済会館 午後6時30分～8時30分

4月23日 街頭署名活動 千葉駅前 午後5時～6時頃